

事務事業シート(実施計画事前基礎シート)

(H.25)No.	6152	(H.24)No.	2048
-----------	------	-----------	------

事務事業名	障害者医療助成事務費		
担当部局名	担当室名	室長名	
市民部	保険年金室	谷本 佳司	

会計区分	事業コード	164502
一般会計	(中事業名)	予算書事業名
款 民生費	障害者医療助成事業	
項 社会福祉費	(小事業名)	
目 障害者福祉事業推進費	障害者医療助成事務費	

1. 事務事業の位置付け

総合計画	政策	1	互いに認めあい支えあう、健康で安心できる暮らし
	基本政策	5	自立を支える地域福祉の充実
	施策	2	障害者福祉
	小施策	4	自立を支える障害者福祉の推進
重点施策コード			

2. 事務事業の概要

事業目的(めざす効果)
障害者医療助成に係る事務経費で、少ない経費により最大の効果が得られるように運営します。
事業内容
障害者医療助成を円滑に運営するために必要な経費で、事務処理用品、印刷製本費及び郵便料並びに前年度補助金精算金の還付経費を計上しています。なお、今年度は医療助成事務を県下市町で共同処理するためのシステム改修を行います。

3. 総合計画の目標達成に向けた主な事業の実績・計画

	H.24年度(事業量・取組実績)	H.25年度(事業量・取組計画)	H.26年度(事業計画)	H.27年度(事業計画)	H.28年度(事業計画)
主な事業の実績・計画	障害者医療助成のための事務費 ・事務消耗品等 ・前年度補助金精算金の還付	障害者医療助成のための事務費 ・事務消耗品 ・助成事務共同処理(国保連へ委託)に係るシステム改修	障害者医療助成のための事務費 ・事務消耗品等 ・助成事務共同処理委託料7,807千円	障害者医療助成のための事務費 ・事務消耗品等 ・助成事務共同処理委託料7,807千円	障害者医療助成のための事務費 ・事務消耗品等 ・助成事務共同処理委託料7,807千円

	H.24年度(決算見込)		H.25年度(作成時予算額)		H.26年度(計画予算)	H.27年度(計画予算)	H.28年度(計画予算)
直接事業費	1,515千円		3,302千円		9,607千円	9,607千円	9,607千円
内訳(千円)							
国・県支出金							
地方債							
その他()							
一般財源	(0)	1,515	3,302	9,607	9,607	9,607	
人工数							
職員	0.02人		0.02人		0.02人	0.02人	0.02人
臨時職員等							
概算人件費	(0千円)	154千円	154千円	154千円	154千円	154千円	
+ 総事業費	(0千円)	1,669千円	3,456千円	9,761千円	9,761千円	9,761千円	

4. 担当室による事務事業の点検 (*点検等による成果向上や見直しが困難な事業(法令等による義務的経費、災害復旧等緊急事業など)は点検対象外)

考察(H.24年度の取組評価、課題)	今後の対応方針(課題解決への取組、工夫・改善の内容)
障害者医療助成に係る事務費であることから、成果の大幅な向上は望めない。	事業費の主なものが通信運搬費となっていることから、発送方法等の変更により経費削減が可能か検討します。

点検項目	内容(施策達成への貢献内容、連携・協働の実践・検討内容)
(1) 事業内容や取組成果は、総合計画の施策達成に貢献しているか - (施策指標の達成に分類できない)	
(2) 地域づくり組織、市民活動団体等との連携・協働は図れないか 該当しない	

5. 今後の方向性(担当室による内部評価)

[選択肢] 継続(改善)、継続(現行)、継続(拡大)、継続(縮小)、統合検討、休止検討、廃止検討、事業完了(予定含む)	継続(現行)
具体的な見直し内容・検討内容、継続の理由	6. 事務事業の取組に関する主な市の計画
事務改善等を行い、最小限の経費で事務を行います。 平成26年度から医療費助成支給に必要な領収証明書の手数料の計算事務を国保連合会に委託します。	